

天井パイン材

スウェーデンでは、冬はマイナス30°C以上に寒くなる地域も多く、白夜もあり、1日中お家の中で過ごす日々も少なくありません。そんな環境の中、何よりも大切なのが自然とのふれあいです。伝統的に北欧の国々のお家では、床やドアだけでなく、天井や壁に木を張り、自然とふれあう空間をつくってきました。



スカンジナビアパインの特徴

- | | | | |
|------|---|------|-----------------------------------|
| 芳香性 | ：パイン材が発する香りはフィトンチッドと呼ばれ森林浴と同じような、“血圧を安定させる”“心拍を整える”“リラックスさせる”効果があります。 | 調湿効果 | ：カビやダニを繁殖させる湿度をコントロールします。 |
| 木目模様 | ：木目模様を眺めると人が“そよ風”に“心地よい”と感じる1/f ゆらぎの効果が化学的にも認められています。 | 音響効果 | ：木材は人間が不快と感じる高音部と低音部を吸収する働きがあります。 |
| | | 視覚効果 | ：木材の反射率は、人の目に最も優しい50～60%です。 |

経年変化による色の変化



施工当初の色



2年を経過し、琥珀色のクラシックな色合い



10年を経過し、飴色に変色した味わい深い色